

EU Indicators

欧州経済指標コメント：11月英国小売統計

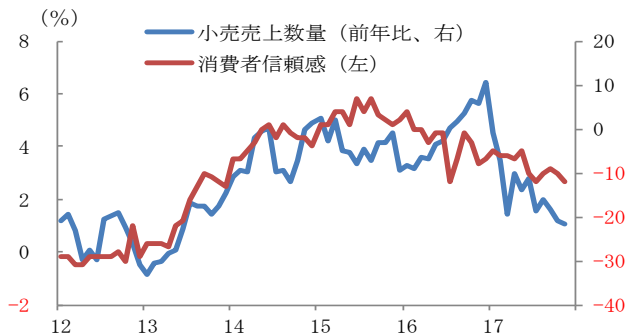
発表日：2017年12月14日(木)

～待ってました、大幅値引き～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

- 11月の英国の小売売上数量（ガソリンスタンド含む）は前月比+1.1%と2ヶ月連続で増加。賃金低迷や物価上昇など家計を取り巻く環境の悪化が続いているが、今月の小売計数は予想外に底堅い結果となった。1つの仮説としては、このところの物価上昇で家計が大型の消費を手控えてきたことから、感謝祭明け（ブラック・フライデー）の大幅値引きで消費が喚起されたと言うもの。こうした可能性については、同統計のプレスリリースの中でも指摘されている。
- 小売数量の内訳をみると、食料品店（前月：同+0.7%→今月：同+0.8%）と百貨店・スーパー（同▲0.1%→同+0.4%）がまずまずの伸びにとどまるなか、衣料品店（同▲2.4%→同+1.6%）、家庭用品店（同+2.1%→同+2.5%）、その他非食料品店（同+3.6%→同+1.9%）、非店舗型小売店（同▲0.9%→同+2.6%）の伸びが顕著。11月の計数が強かった販売店は、感謝祭セールの際の該当店舗と合致し、前述の仮説を裏付ける。
- 同月の家計マインドは一段と悪化。景気の先行きや購買環境の冷え込みが目立つ。つまり、家計は大幅な値引きでもない限り、大型出費を控えている状況。12月の小売統計にはブレーキが掛かる公算。

■英国：小売売上数量と消費者信頼感



注：小売売上数量はガソリンスタンドを除く、3ヶ月移動平均
 出所：英統計局、G f K

■英国の小売売上数量と実質個人消費



注：小売売上数量は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率
 個人消費は前期比年率 出所：英統計局

■英国の小売売上数量（季節調整済み、前期<月>比、%）

	2016				2017											
	4Q	1Q	2Q	3Q	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月			
小売売上数量・合計	1.6	1.1	-1.4	1.2	-1.1	1.9	-0.7	0.1	0.5	1.0	-0.7	0.5	1.1			
除くガソリンスタンド	1.5	1.3	-1.2	0.8	-0.8	1.5	-1.1	0.4	0.7	1.0	-0.7	0.4	1.2			
食料品店	1.1	0.2	-0.5	-0.4	-0.2	0.0	-0.3	-1.2	1.6	0.0	-0.4	0.2	0.6			
非食料品店	0.9	1.3	-1.7	1.2	-1.5	2.6	-1.9	1.4	0.1	1.3	-1.9	1.0	1.5			
百貨店・スーパー	1.5	-0.5	-1.6	0.6	1.2	-0.6	-0.7	2.1	-0.3	1.0	-1.2	-0.2	0.3			
衣料品店	2.0	1.5	0.8	0.9	1.2	-0.7	0.3	0.7	-0.2	-0.1	0.5	-1.7	1.4			
家庭用品店	-0.1	2.8	-3.6	1.3	-0.2	4.1	-6.4	2.6	0.7	-2.3	2.8	1.9	2.9			
その他	0.2	1.3	-2.9	2.0	-6.5	7.2	-1.9	0.8	0.2	5.0	-7.1	3.9	1.4			
非店舗型小売	6.8	7.1	-1.2	4.0	-0.1	3.2	-0.4	2.4	-0.1	4.4	2.8	-1.5	2.6			
ガソリンスタンド	1.9	-1.1	-3.3	4.8	-4.0	5.5	3.3	-2.2	-1.4	1.0	-0.6	1.9	0.3			
小売売上高・合計	2.0	1.9	-0.0	1.6	-0.5	1.7	-0.4	-0.2	0.9	1.3	-0.5	0.7	1.4			

出所：英統計局

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。